



児玉 卓也

2016年12月に和歌山病院呼吸器内科で、1ヶ月間研修させて頂きました。院長の南方先生は大学生の頃、担任の先生であり色々ご指導頂き、勉強面・生活面においても大変サポート頂きました。研修医になっても、是非とも和歌山病院で南方先生の指導の下、勉強をしたいと思ったため和歌山病院を選びしてもらいました。

大学では悪性腫瘍を主に診療をしているのに対して、和歌山病院では **common disease** である喘息や COPD を始め、悪性腫瘍・結核など幅広い疾患を対象としているため、勉強する事は多かったです。今後に生かす事ができるとても良い経験ができました。

今まで救急外来の経験はありましたが、一般外来をする事が初めてであり、どの検査が必要であるかの判断や、患者さんの状態・重症度に合わせて治療方針の決定や、その後の **follow** まで一貫してさせて頂き、とても自信がつけました。プライベートでは、忘年会やクリスマス会や官舎飲み会、テニス・フットサルなど他職種の方とも仲良くなれました。

東先生は常に世話して頂き、本当にありがとうございました。最後の官舎会の後、東先生の玄関に酎ハイを流し込んでしまいました。

1ヶ月と短い期間ではありましたが、とても充実した研修を行うことが出来ました。この場をお借りして、院長先生をはじめ諸先生方、職員の皆さんに御礼申し上げます。ありがとうございました。